



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Feb 2002
2月
No. 9

2001～2002
ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760



「鬼瓦・阿吽」
デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より

ガバナー月信

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区

ガバナー挨拶

世界理解月間 世界ローターアクト週間 に寄せて

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区
ガバナー 太田 賢太郎



1905年2月23日は、ポールハリスほか3名が初めてシカゴで会合を開いた記念日で2月を「世界理解月間」と定めました。そしてこの月間中ロータリークラブは、世界平和に不可欠なものとして、世界理解と親善を強調するプログラムを実施するよう要請されております。また2月23日の創立記念日は「世界理解と平和の日」と定められ、各クラブはこの日に国際理解と友情と平和への献身を強調しなければなりません。現在大国間の戦争はないが民族間の対立、宗教紛争、低開発国の飢餓貧困、グローバル化された世界での経済格差の拡大等紛争の火種は、無数にあり、アメリカにおける同時多発テロの発生を契機として安全を脅かされる事態になっております。相互不信を解消し、平和を希望するロータリーは、国際理解と親善が如何に重要な認識し行動しております。新しくロータリー財団が行う世界の平和および紛争解決のために貢献しようという固い決意を有する人々をロータリーセンターの大学で学び博士号もしくは同等の学位を取得する機会を提供するロータリー平和奨学生制度は、今後大いに期待することが出来る画期的な制度で、将来平和や紛争解決に大きく貢献するものと思われます。優秀な人材を送り込みましょう。

世界ローターアクト週間に寄せて

3月13日を含む一週間が世界ローターアクト週間でロータリークラブとローターアクトクラブがRI会長が決定した国際規模で共通の活動に参加するよう奨励されております。

世界のローターアクトクラブ数7,088クラブ、会員数163,024人、加盟国数108と大きく成長しており、当第2760地区は9クラブ72人が活発に活動しています。地区運営方針の重要項目になっており、ローターアクトクラブの提唱を進めております。ローターアクトクラブは今更申し上げるまでもなく、提唱ロータリークラブの近隣地域内に居住、就職又は就学している18歳から30歳までの青年によって構成され、その目的とするところは、青年男女の個々の能力開発に当たって知識や技能を高め、地域社会の社会的ニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々との信頼関係を増進するための機会を提供することあります。

ローターアクトの例会やアクターズミーティング、地区年次大会等で接する青年達の姿をみて、頼もししさを感じると共に、日本の将来を考えるとき、地域の青年達にこういう機会を提供し学んでもらうことが大切であると考えます。ローターアクトの皆様の更なるご活躍を期待し、皆様のご健勝を祈念いたします。

委員長挨拶

世界ローターアクト週間に 寄せて

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区
地区ローターアクト委員長 **近藤 雄亮**



1968年当時RIリーダー達がロータリーの新しいプログラムをつくり、この新しいプログラムに対しRotaryとActionという言葉を合わせRotaractと命名しました。世界最初の設立が同年3月13日にアメリカ・ノースカロライナ州のシャーロッテクラブに認められました。この記念すべき日を世界ローターアクトの日、この日を含む週を世界ローターアクト週間とし、RIの年度行事の一つとしてローターアクトクラブと提唱ロータリークラブがこの週間をお祝いいたします。そしてこの週をお祝いすると同時にローターアクトクラブは提唱ロータリークラブと合同で提携活動を遂行するよう要請されています。

2000～2001年度RIローターアクトプログラム年次報告の中に次の様な項目がありました。

- ◎ローターアクトプログラムに関わり最も報いのあった経験はなんでしたか？
 - 新しいローターアクトクラブを設置し現存クラブの会員を増強したこと
 - ローターアクターは活気があり、学ぶ意欲があり、アイデアと計画を行動に移しますので、ローターアクターと共に作業したこと
 - 同じ目標を持つ、異なる人々と協力する機会を得たこと
 - 若者が地域社会の奉仕活動を支援することに

関わることを目撃したこと

- 地域社会の活動で親睦面を確立できたこと
- プロジェクトの受益者の生活に相違をもたらしたこと
- 地区全体のプロジェクトを調整したこと
- ローターアクトクラブ並びにインターラクトクラブも参加できる活動を組織したこと
- 傑出した若者に会い、友情を築いたこと
- 他の地区のロータリアンとローターアクターと知人になれたこと
- 将来の指導者とロータリアンの養成を目撃したこと
- 地区大会や会議に参加したこと
- 強力な指導者と組織技能を養成したこと

各ロータリークラブ並びにクラブのローターアクト活動に關係のある委員会委員の皆様が考えておられる事、悩んでおられる事は多々あると思います。しかし一方では上記の報いのあった経験をされ、感動をされた方もきっと大勢みえると思います。今までに感動をされた方々はさらなる感動を求め、感動の経験が未だ無い方々も上記内容を参考にされ、ローターアクターの人達と一緒に何か活動され世界ローターアクト週間を皆でお祝いをして頂きたいと思います。是非宜しくお願ひ致します。

ローターアクト地区代表 活動報告

今年度2760地区ローターアクト地区代表を務めています鈴木善一（田原RAC）です。今年度は地区テーマにThe Future of ACT～未来へはばたけ2760

アクトへのもと9クラブ178名の会員が活動しています。私から各アクターにアクトの未来を考えたことがありますか？と問い合わせ、みんなでその問題に取り組んでいます。

地区事業『生態系破壊について考えよう』を各クラブ、各ゾーンで取り組んでいます。枠の大きい事業でありますから、それぞれの地域で、身近にある問題を勉強しています。

海外研修は、テロの事もあり国内に変更となりました。行先は、鹿児島県屋久島に研修に行ってきます。本物を目で見て、肌で感じてきます。

各アクターがアクトの未来を考え、自分にとってのアクトを見つけるため頑張っていますのでこれからもよろしくお願ひいたします。

ローターアクト地区代表
鈴木 善一



岡崎RAC

私たち岡崎RACは、年間6回の早朝清掃を初めとし、社会福祉法人「米山寮」への支援活動などを行っております。

毎年、12月の初旬には「チャリティーバザー」を行いその売上金の一部を寄付させていただいております。

今年度はほかに10月6・7日の2日間で商工会議所主催の『城下町フェスタ』というイベントにおいて『米山ブランド』と呼ばれる「お茶」と「お酒」の販売を行いました。

年々、クラブ会員の減少等が目立ちななかまとまって活動することが困難な場合が多くなっていますが、目標に向かって一丸となり活動ができることはクラブ会員内の充実も図れることであり喜ばしく思います。その他では、今年度地区からのテーマに基づき岡崎RACでは『ゴミ問題』について考えていくことで岡崎市のリサイクルセンターにも見学に行きました。また、地元FMにも幾度となく出演をさせていただき、すぐに効果とはいかないのですが、自分たちの活動を少しでも多くの人に知ってもらう機会が今年は増えました。今年のチャリティーバザーにおいては、中日新聞（三河版）でも活動が掲載され、岡崎RACの宣伝効果があつたと思われます。地道な活動でも継続していくか芽がでればと思います。



豊橋RAC

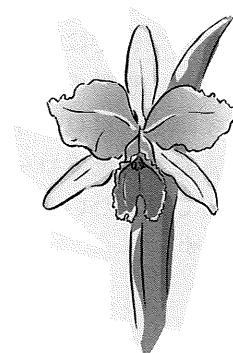
昨年度、地区ホストを終えた豊橋ローターアクトクラブは、今年、更なるクラブの強化を目指し、クラブの土台となる会員確保の為の会員増強に重点を置いた活動をしています。その為にはローターアクトをもっと多くの方々に知って頂こうと、ラジオ番組への出演やパンフレットの作成・配布によるPR活動を行ないました。又、12月2日(日)には恒例のチャリティークリスマスパーティーを行ない収益金の一部を善意銀行に寄付させて頂きました。その他、今年の地区事業でもある生態系破壊についての勉強に、年間を通じ取り組んでいます。



田原RAC

2002年の初めに、テーマを「冬といえば」と題し、冬にまつわる物や行事を取り上げ、ローターリアンも含めた4グループに分かれてクイズ、ゲームを行い、知識を深めました。

和室、畳、コタツ、みかんという普段の新年例会とは一味違うアットホームな雰囲気で楽しく行いました。クイズは「注連縄」をなんと読むか、鏡餅は何日に食べるなどといった正月にちなんだ問題などがありました。また、ゲームでは折り紙や新聞紙で鶴を作ったり、正月らしく、ほのぼのとした笑いのある例会でした。



一宮RAC

みなさん、こんにちは。一宮ローターアクトクラブでは、会員16名でクラブテーマであります“自分勝手にならず、みんなで一緒にアクトをしよう!!”を掲げ、活動しています。チャリティーバザーを行い、収益金を沖縄マングローブ協会に寄付し、また、マングローブの現状についても学びました。4月には盲導犬募金活動をする予定です。来期の地区ホストに向けても、クラブメンバー一丸となり頑張っていますので、これからも宜しくお願ひします。



名古屋港RAC

名古屋港RACでは地区事業である生態系破壊についての勉強を中心に卓話を聞くと共に、社会奉仕活動として12月9日に授産施設・昭和橋作業所にて毎年恒例の餅つき大会を開催。ロータリアンの皆様より20名以上のご参加とご協力を頂き、授産生の皆さんにも大変喜んで頂けました。

3月には栄広場での献血活動が、控えており、担当委員は、忙しい毎日を送っています。

現在会員数が11名と少なめですが、例会出席率90%の結束の強さと、明るく楽しくの「みなど魂」で献血も大成功をめざします。



江南RAC

今期のテーマ『マイペース主義』を掲げて7月から12月の半期を活動してきました。

一年の計画をたてる段階で、無理と思える行事についてはことごとく削除したおかげで、マイペースを保つことができたかと思います。やはり、できないことはできないと言い、なぜできないのか、どうしたら一番良いのか等、自分の意思と意見をハッキリさせることができ大切だと思います。今までの慣例にとらわれず、自分のペースを守ることも大切だと思います。

1月から6月の残り半期、新たな問題の解決と来期へ向けての準備等の通常例会や年間計画の行事以外にやらなければならない事が山積みです。しかしあせらず、あわてず自分のペースでひとつひとつ登りつめて行き、今期の最後に良くやったと思える様、頑張りたいです。

熱田RAC

初めまして、熱田ローターアクトクラブです。当クラブは、現在24名の会員が在籍しております。活動内容は、ユネスコ世界寺小屋運動への募金協力をはじめ、市内各所の清掃活動や、会長の基本方針である親睦を第一とした、様々な活動に積極的に参加しております。今年度は、特にデイサービスセンターへの慰問に力を入れており、慰問では施設内の清掃や、お年寄りの方々との親睦をさせていただいております。

(写真は、西日置フラワー園にて撮影)



小牧RAC

こんにちは、小牧ローターアクトです。

現在私たちは、会員11名のアクターで運営しています。メンバーのほとんどが新人ばかりですが、全員が何らかの役職についてアクティブに活動しています。

昨年11月のアクターズミーティングも成功することができましたので、今年はいつも笑いのある例会を皆で作り上げていきたいと思っています。



名古屋名城RAC

"Museum of Actors"このクラブ方針を掲げ早半期が過ぎた。当クラブ3大行事の一つである国際交流クリスマスパーティーを、今回は例年ない新たな発想のもと取り組んだ。パーティーに参加して頂いた、留学生・RA様には当クラブの新たなパワーを感じ取って頂けたのではと自負している。さて、今後当クラブ主催招待行事のしゃちほこ杯、地区大会を目前に、当クラブにしか創り出す事の出来ない"Only One"を全員で築き、私達のキャンバスに鮮やかな色を重ねたい。



諸会議報告

2003～2004年度「シェア・S配分報告書にもとづく “DDF・プログラム選択会議”」の開催報告

日時／2001年12月17日(月)

場所／地区事務所



地区財団委員長

石川 敬

今年度の「DDF選択会議」による03～04年度計画が、去る2001年12月17日(月)、地区事務所にて、太田ガバナー出席のもと、RIロータリー財團よりの示達予算にもとづき、標記会議が開催されました。種々慎重審議の結果、当該年度における当地区「DDF・P」計画が次の通り決定されました。

(1) DDF・P計画の内容(下表参照)

(2) DDF・P協議内容の要点

①人道的分野への配分

- 内外情勢の激動化に伴い、従前に続き同額補助金P、CAPを初め、予算の柔軟な対応とプログラムの積極的推進を図ることを目的に予算配分した。

- 災害救援については、過去の配分予算を勘案しこれを配分した。

②教育的分野への配分

- 国際親善奨学生の派遣については、より多くの派遣を考慮すると同時に、広く人材の募集が出来るよう、1年留学生の募集を基本的に計画した。

- 選考の基本において、辞退者を少なくするよう配慮することを選考委員会に伝言するよう申し合せた。

③他地区への寄贈の配分

- 従来、「ジャパン奨学金・P」において1～2名の受入を計画したが、当該年度については、予算の関係もあり、過去もっとも深い関係にあるRI第3360地区(タイ国・チェンマイ地区)の1名とした。

D2760 DDFの推移(単位：USドル)

(寄付年度) プログラム年度		(98-99 寄付年度) 太田ガバナー年度 01～02	(99-00 寄付年度) 岡部ガバナー年度 02～03	(00-01 寄付年度) 豊島ガバナー年度 03～04
計算基礎	年次寄付	544,435.88	563,648.80	557,782.68
	恒久基金運用収益額	10,993.45	15,185.47	26,790.33
DDF明細	年次寄付 × 0.6	326,661.53	338,189.28	334,669.80
	運用収益額 × 0.6	6,596.07	9,111.28	16,074.20
	奨学生辞退者	44,000.00 (2名)	114,000.00 (5名)	0.00 (0 → 1名)
	1学年度奨学金未使用額	57,967.24	29,293.10	57,488.93
	プログラム未使用額	500.00	25,000.00	0.00
	前年度DDF未配分額	62,717.09	3,000.00	26,593.66
	当該年度のDDF	498,441.93	518,593.66	434,826.59

シェア選択内容	DDF配分		
	(01-02年度) 太田ガバナー年度		
人道的分野	同額補助金	20,000.00	
	災害救援	3,000.00	
	CAP	10,000.00	
	世界社会奉仕助成金	0.00	
教育的分野	1学年度奨学金	275,000.00	(11名) \$ 25,000
	マルチイヤー2年奨学金	72,000.00	(3名) \$ 24,000
	マルチイヤー3年奨学金	0.00	
プログラム強化	GSE語学研修助成金	0.00	
	GSEオリエンテーション助成金	500.00	
寄贈分野	恒久基金		
	WF		
	平和奨学金への寄贈	25,000.00	
他地区寄贈	9ヶ月ジャパン奨学金		
	12ヶ月ジャパン奨学金	29,000.00	
	低所得国の為の奨学金	326.59	
シェア配分総額		434,826.59	
未配分額		0.00	

諸会議報告

米山学友会・ 奨学生合同忘年会

日時／2001年12月23日(日) 場所／ホテルキャッスルプラザ
16:30~19:00 米山学友委員長 鈴木 茂久



岡部快圓ガバナーエレクト、林隆二
ガバナー補佐、加納泉財米山記念奨学会
理事、小野文憲同学友委員会委員、
のご臨席のもとカウンセラーの皆様も
含めて楽しい忘年会を持つことができ
ました。



国際色豊かな民族衣装を着飾る学友
の諸兄、ご家族の皆様方、久し振りにお目にかかる奨学生諸君の楽しい
会話、お国なまりの雰囲気の中で記念品の贈呈、少林寺拳法の演武、空
手の板割り、手品、歌、バイオリン演奏と盛りたくさんアトラクションを
楽しみ全員参加のじゃんけんゲームでさらにもりあがり最後は“手
に手つないで”を大合唱いたしました。



出席者	米山学友会員とご家族	52名
	米山奨学生	26名
	カウンセラー	21名
	地区役員・米山奨学生学友委員	11名
	総数	110名

恒久基金委員会

日時／2002年1月25日(金) 場所／地区事務所
恒久基金委員長 石川 敬

最初に神戸政治PGより地区恒久基金委員会設置の経過報告があり、続いて石川委員長より委員会構成と運営方針について説明がありました。その後、意見交換に入り以下について確認されました。

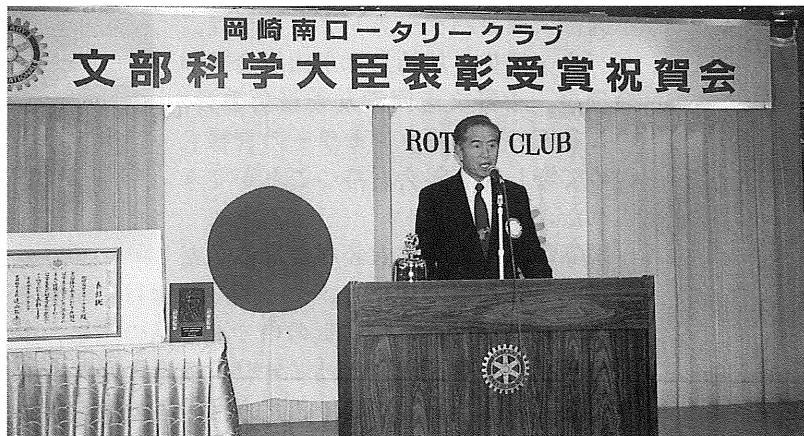
- ①ベネファクターについては、各クラブ会員50名当たり1名を目標とし、最低各クラブ1名はお願ひしたい。
- ②遺贈による寄付、あるいは大口寄付についてもこれという方々に個別に声を掛けお願ひする。
- ③その他、30万円まで免税されることなど、ガバナーにも協力して頂きできるだけPRに務める。

出席者

日本恒久基金委員	神戸 政治PG
地区副幹事	蜂須賀利雄
恒久基金委員長	石川 敬
恒久基金委員	本多 啓一
恒久基金委員	渡辺 均



岡崎南RC 「留学生受入れ制度百年記念・留学生交流功労者」として 文部科学大臣から表彰



岡崎南RC・文部科学大臣表彰受賞祝賀会 太田ガバナーを迎えて盛大に開催



去る平成13年11月2日、東京国際研究交流大学村の東京国際交流館で、天皇、皇后両陛下ご臨席の下、留学生受入れ制度100年記念式典が行われ、鈴木英成会長が出席した。席上、全国約70団体が留学生交流功労者として表彰され、ロータリークラブとしては唯一岡崎南ロータリークラブが表彰対象とされ、遠山敦子文部科学大臣から表彰状を手渡された。

そして、平成13年12月21日、文部科学大臣表彰受賞祝賀会を開催し、クラブ会員及家族や来賓の皆様に受賞の報告をし、表彰状と記念品の盾を披露した。当日は、太田ガバナーをはじめロータリー関係者の皆様はもとより岡崎国立共同研究機構から毛利機構長をはじめ分子化学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所の各先生方、そしてご多忙の中、柴田岡崎市長、藤井教育長にもご出席頂き、盛大に開催することができた。

さて、岡崎南ロータリークラブでは、18年前、当クラブ20周年記念事業として、岡崎国立共同研究機構との交流活動をとり上げました。－国研（岡崎国立共同研究機構の略称）－国研交流委員会をクラブ内に設置し、どのような事業をしたら良いか、何からスタートするか議論を重ねながら、最初に手がけたのが外国人研究者及びご家族への支援活動、交流活動であったのです。国研には世界的水準の研究者が、国内はもとより、海外の多くの国々からも岡崎にきて研究生活を送っている。外国人の方が初めて岡崎での生活をスタートするにあたり、英文のガイドブックがあればお役に立つであろうという発想から英文ガイドブック「KEY」を発行したり、「バーベキュー大会」「もちつき大会」をクラブ会員家族と外国人研究者及び家族が一体となって楽しんだり「クリスマス家族会」へご招待したり、楽しい交流の場を育てて参りました。

このような活動を地道に、長年にわたって取り組んできたことが評価され、文部科学大臣表彰に輝いた次第ですが、この栄誉は諸先輩をはじめお世話をになった数多くの関係者の皆様の努力の賜であり心から感謝を申し上げたいと存じます。



2001~2002年度 国際ロータリー第2760地区

第4回 地区諮問委員会

日時／平成14年1月19日(土) 11:00～
場所／名鉄グランドホテル 12階

出席者 森PDG 奥谷PDG 福田PDG 田中PDG 盛田PDG 加納PDG 神戸PDG
 宮地PDG 石川PDG 松本PDG 内藤PDG 野村PDG 太田DG 岡部PGE
 (オブザーバー 豊島DGN 藤井地区幹事 加藤地区副幹事 伊藤次期地区幹事)

欠席者 蜂谷PDG 福田PDG

太田ガバナー挨拶

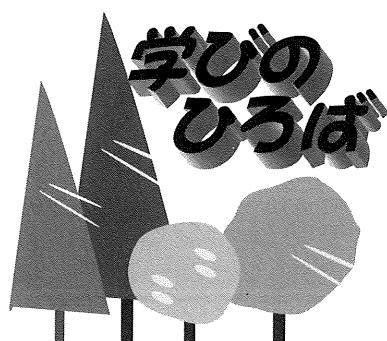
本日の課題は①より⑨までが次年度のもので岡部エレクトに説明していただきます。地区大会も無事終了し、その折のRI会長代理エイドをお願いした福田PDGに記念品を贈呈いたします。本日はオブザーバーとして豊島DGNをお迎えして開催いたします。

協議事項

1. 2002～2003年度 地区予算（案）
2. ツ 地区役員及び委員会委員（案）
3. ツ 会長エレクト研修セミナー（PETS）
4. ツ 地区協議会開催要項（案）
5. ツ 地区協議会分科会指導者（案）
6. ツ 地区大会（案）
7. ツ 地区ガバナー公式訪問（案）
8. ツ ガバナー事務所役割分担
9. ツ 研究グループ交換（GSE）
10. 南尾張分区 地区主管各行事の分区担当についての検討依頼

報告事項

1. 2001～2002年度 地区大会収支決算報告
2. 地区資金予算執行状況について
3. 太田賢太郎ガバナー公式訪問日程表
4. I.M開催について
5. DDF選択会議について
6. 研究グループ交換（GSE）について
7. 第10回ライラセミナー開催について
8. 第2回ガバナー会議事録について
9. 2002年バルセロナ国際大会について
10. 地区主要日程について
11. その他



教養は技術以上のもの

(仕事は大事だ。然し人生は仕事以上のものだ。
されば教養は技術以上のものである。)

戦後日本の教育で根本的に間違ったものは何か。それは技術偏重、断片的知識の切り売りに終始して、人間を作るという基本的な教育を忘れ去ったことではないか。企業の側の社員教育でも同様、何処の会社でも教育は熱心だが、

ただ仕事に役立つということばかりを目標にして、社員個々人の幸せを考えた人生教育という点は全く顧られなかつたのではなかろうか。ポールは事業を営むものの最も大事な心得として、人間性、友情、兄弟愛、善意ということをしきりに説き、これこそどんな福利厚生施設にも優る妙薬だとしている。職業奉仕というテーマを論ずる時に、半世紀後の今日でも逸することが出来ぬ言葉だろう。(これは、ロータリアンについても云えることではないだろうか)。

「ポール・ハリスの言葉」佐藤千尋著より



ガバナー 太田 賢太郎

公式訪問報告

知多ロータリークラブ

会長／鈴村鉢直 幹事／久野完治 会員数／40名



常滑ロータリークラブ

会長／杉江久三郎 幹事／伊奈一郎 会員数／68名

1月21日(月)／創写館八幡の森 写遊亭

太田ガバナーがお怪我をされて、延期されていたガバナー訪問の中止後初回として、常滑RC、知多RC合同の公式訪問が開催されました。当日は、寒冷前線の通過で時ならぬ嵐の日となり、大雨と雷が、太田ガバナー、藤井地区幹事を手荒く歓迎いたしました。懇談会、例会卓話を通して、会員増強を始めとする今後のクラブ運営のご指導をいただきました。ありがとうございました。

名古屋名駅ロータリークラブ

会長／佐藤大治 幹事／高桑秀幸 会員数／112名



1月23日(水)／名鉄ニューグランドホテル

太田ガバナー、藤井地区幹事は30分前には到着待機していました。懇談会では最初から和やかな雰囲気の中で会員の増強を始め数々のご指導をいただきました。会長から当クラブの5つの特色ある事業活動を報告し、ガバナーより高い評価をいただきました。又、例会卓話では地区大会の成功、RIテーマとアフガニスタンの問題、教育研修の改善、そしてクラブ活動の広報について熱心に語られ、強く共感させていただきました。

田原ロータリークラブ

会長／河辺純夫 幹事／三浦忠志 会員数／68名

渥美ロータリークラブ

会長／渡会一昭 幹事／荒木茂 会員数／50名

田原パシフィックロータリークラブ

会長／吉田勝美 幹事／近藤正美 会員数／72名



1月25日(金)／田原町華山会館

田原町華山会館において、太田ガバナー・藤井地区幹事をお迎えして、田原・渥美・田原PRC合同公式訪問が開催されました。会長・幹事懇談会も、3クラブ合同で開催しガバナーより、温かい御指導を頂きました。例会には150名の会員が参加し、ガバナーの誠実な御人柄に触れさせて頂きました。ささやかな夕食会でしたが、3クラブ会員の相互理解にも繋がる、楽しい時間を過ごすことができました事を感謝申し上げます。

豊山一城北ロータリークラブ

会長／前野漠 幹事／今田正則 会員数／42名

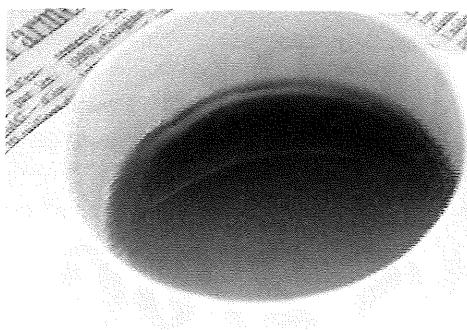
名古屋空港ロータリークラブ

会長／市川孝 幹事／溝口英雄 会員数／60名



1月29日(火)／ホテルキャッスルプラザ

太田ガバナー、藤井地区幹事をお迎えし、両クラブの公式訪問が開催されました。懇談会に引き続き例会と、RI会長のテーマ「人類が私達の仕事・・」の解説を具体的にお話いただき、アフガン問題、地雷問題など国際的な問題の解決に行動することがまだ沢山あることもご指導いただきました。お体のご不自由にもかかわらず、ガバナーのお人柄が良く現れた迫力ある卓話に会員一同、感激いたしました。



Hello!

第2760地区 分区ニュース

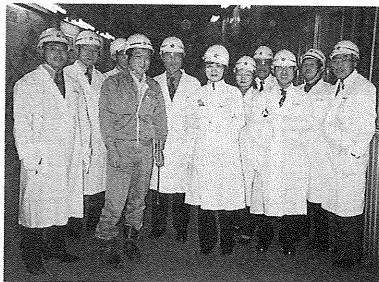
NEWS 2760

南尾張分区 知多ロータリークラブ

当クラブが分区では中心となって、GSEを受ける。

日韓問題がこじれている折であり、色々心配はしたが、しかし、結果は案ずるより産むが易しで、上々であった。当クラブから派遣メンバーもあり、両々相俟ってその効果はより大きかった。

「愛と勇気だけが友達さ～」と孫がいつも口遊むアンパンマンの歌ではないが、混沌とした21世紀のスタート、いかなる事もこの精神で臨むことが肝要であろう。そうすれば、人類の未来は明るいし、又、わが弱小知多クラブも、若干の不安はあるが前途は洋洋である。



西名古屋分区 名古屋西ロータリークラブ

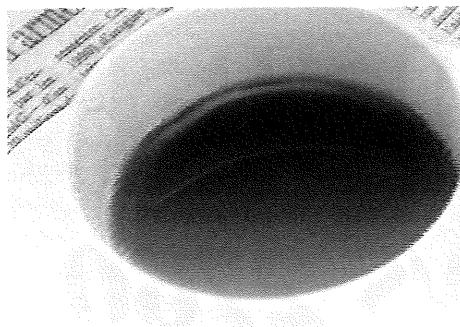
自由懇談例会

会員が例会に出て、ただ話を聞くだけよりも、できるだけ会員同士の会話を多くしたいという意向のもと、本年度は卓話等の特別の行事を用意しない自由懇談例会を4回設けました。

自由懇談例会ですから、それぞれの思いを好きなように話せば良いわけですが、最初はテーブルにそれぞれの年代の方が入って頂けるよう、くじ引きで決めさせて頂きました。

短い時間ですので、まだ、その成果がはっきりと出たわけではありませんが、会員の間で話は盛り上がり、交流を深め、且つ広げるという当初の目的は実を挙げてきてているように思われます。





Hello!
第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

東名古屋分区 名古屋守山ロータリークラブ

RCC結成5周年記念式典

2001年11月23日、名古屋守山ロータリー地域社会共同体（RCC）発足5周年記念式典が守山区長、守山区社会福祉協議会会长をお迎えして、守山区役所講堂において執り行われました。式典には守山ロータリークラブから会長以下10名が出席し、会長よりRCCに対し感謝状、助成金20万円および絵画を贈呈しました。式典後はティーパーティ形式でRCC隊員による歌謡・演劇で盛り上りました。

なお、当日の出席隊員は165名でした。



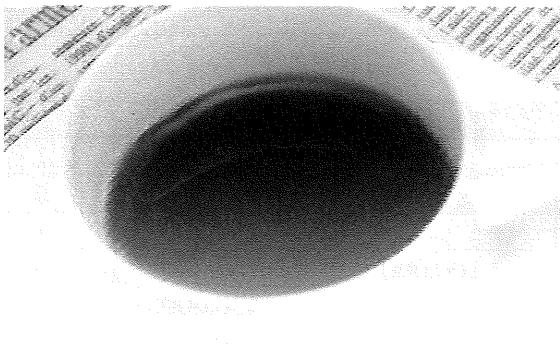
東三河分区 豊川ロータリークラブ

本年度、豊川RCは山本学会長のもと下記の5つを中心に活動を進めています。

1. 会員増強、退会防止、拡大を
2. 新世代の育成を
3. 環境保全活動を
4. 高速情報通信の対応を
5. 伝統を重んじ活気ある楽しい例会を



特に新世代の育成については従来からの豊川高校IAC活動への支援だけでなく、商工会議所主催の小学生を対象とした「おもしろアイデア教室」が開催（本年度は7月と12月に開催済み）されておりますが、その常設化に向けて他団体と協力して援助を行い、現在進行中です。「ものを作り出す喜び」を子供達に感じ取ってもらえることができ、今後もその思いを育んでいくことができればと思います。その他IT化の推進をはかるため昨年度より会員向けのパソコン教室を開催、本年度はパソコン部会を設け、より一層の充実がはかれるよう努力しています。また、RI規定審議会決議事項についてクラブフォーラムを通じ理解を深めました。



Hello!

第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

西三河中分区 岡崎ロータリークラブ

バー・オルクで和氣あいあい

「楽しい例会がロータリー活動の原点」とする金山会長の強い意向を受けて、毎週例会前に「バー・オルク」を開店。和氣あいあい出席者の「くつろぎの輪」が広がっている。

ビールやワインの一口は、結構気分転換を進め、開会までの一刻、話に花が咲いている。バーは白井前会長の時に開かれ、今や名物の一つ。お客様のご寄付（目標年間20万円）は、本年6月末、岡崎の米山寮に贈呈の予定。ちなみに、「オルク」はORCです。



西三河分区 安城ロータリークラブ

本年度、川澄会長の基本方針、「例会は楽しく」に沿って、毎年行っている七夕例会には、ミス七夕嬢によるベストドレッサー・コンテストを行いました。また10月には、例会場を安祥閣に移し、煎茶松月流の北条妃佐恵先生をお迎えして、「茶閉にて、お煎茶を楽しむ会」を行い、煎茶の作成等のお話をいただき、なごやかな雰囲気の中で、会員諸兄には気軽にお茶を楽しんでいただきました。今後も、楽しい例会作りをめざしていきたいと思っています。



特別寄付報告(2001年11月分)

クラブ名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合計	件数
常滑		30,000		30,000	1
津島		150,000		150,000	5
一宮北	220,000			220,000	1
あま		50,000	100,000	150,000	3
一宮中央		450,000		450,000	15
犬山	200,000			200,000	1
春日井		170,000		170,000	5
名古屋			30,000	30,000	1
名古屋中	138,000			138,000	1
名古屋名駅		570,000	50,000	620,000	18
名古屋東		200,000		200,000	7
名古屋守山	100,000			100,000	1
名古屋名北	124,000			124,000	1
名古屋昭和		670,000		670,000	23
蒲郡		300,000		300,000	1
豊橋南	-76,500	180,000		180,000	5
豊橋東		170,000		93,500	6
岡崎		225,000		225,000	17
岡崎南		10,000		10,000	1
岡崎東	9,971	1,240,000		1,249,971	54
岡崎城南		80,000		80,000	3
安城		420,000		420,000	14
西尾		50,000		50,000	1
高浜		150,000		150,000	1
知立		30,000		30,000	1
地区合計	715,471	5,145,000	180,000	6,040,471	187

文庫通信

第173号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念誌より

- ◎ 「ロータリーから学ぶ」田中作次 (D.2710地区大会講演) 2001 14頁
- ◎ 「21世紀のロータリー」天野 肇・筒井數三・南園義一 (D.2710地区大会対談) 2001 11頁
- ◎ 「ロータリーと私」千宗室 (D.2650地区大会講演) 2001 5頁
- ◎ 「ロータリーこの素晴らしいもの」深川純一 (D.2680地区大会講演) 2001 16頁
- ◎ 「ITはロータリーをどう変えるか」田中 毅 (D.2670地区大会講演) 2001 9頁
- ◎ 「ロータリー精神に学ぶ私の生き方とロータリー」岡本徳彌・南園義一・田中作次・高橋福八 (D.2570地区大会パネルディスカッション) 2001 14頁
- ◎ 「ロータリーの初心」濱田五左衛門 (D.2540地区大会講演) 2001 3頁
- ◎ 「快老のすすめ」斎藤茂太 (D.2800地区大会講演) 2001 4頁
- ◎ 「私の分岐点」野口 健 (D.2800地区大会講演) 2001 6頁

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー）]

申込先／ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

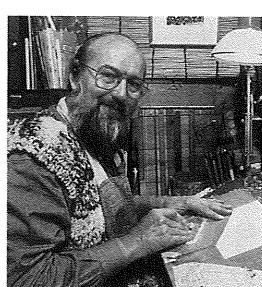
会員数及び出席報告

平成13年12月分

分区	クラブ名	会員数		入会 2001年7月1日 12月末	退会 12月累計	例 会 数	12月 出席率	女性
		2001年 12月末	2001年 12月末					
南尾張分区	半田	65	70	0	7	2	2	3
	常滑	69	68	0	0	0	1	4
	東海	55	56	0	1	0	0	4
	東知多	63	66	0	4	1	1	4
	半田南	56	54	0	2	3	4	4
	知多	38	40	2	7	5	5	3
	6RC	346	354	2	21	11	13	22
西尾張分区	一宮	83	84	0	3	1	2	3
	津島	81	82	0	2	1	1	3
	尾西	51	51	0	0	0	0	3
	一宮北	66	66	0	2	2	2	3
	稻沢	65	67	0	2	0	0	3
	あま	97	97	0	2	2	2	4
	西春日井	56	55	0	1	0	2	4
東尾張分区	尾張中央	53	53	0	1	0	1	4
	一宮中央	68	67	0	0	0	1	3
	9RC	620	622	0	13	6	11	30
	瀬戸	82	83	0	7	3	6	3
	犬山	84	86	0	2	0	0	3
	江南	77	69	0	2	4	10	3
	小牧	70	77	1	7	0	0	4
西名古屋分区	春日井	86	84	0	1	3	3	4
	尾張旭	54	49	0	1	4	6	3
	名古屋空港	60	60	0	2	0	2	3
	瀬戸北	70	71	0	3	0	2	4
	岩倉	33	33	0	0	0	0	3
	豊山一城北	43	42	1	2	1	2	4
	10RC	659	654	2	27	15	31	34
平均出席率		78	97.1813					

分区	クラブ名	会員数		入会 2001年7月1日 12月末	退会 12月累計	例 会 数	12月 出席率	女性
		2001年 7月1日	2001年 12月末					
東名古屋分区	名古屋北	105	108	0	8	1	5	3
	名古屋東	99	103	0	6	1	2	3
	名古屋守山	75	74	0	2	0	3	3
	名古屋和合	105	105	0	5	4	5	4
	名古屋名東	79	79	1	1	1	3	100.00
	名古屋名北	62	56	0	1	6	7	4
	名古屋千種	69	71	0	4	1	2	4
西三河分区	名古屋昭和	74	73	0	1	0	2	3
	名古屋錦	44	43	0	0	0	1	3
	名古屋東山	66	65	0	1	0	2	3
	10RC	778	777	1	29	14	30	33
	豊橋	120	121	0	4	1	3	4
	蒲郡	69	67	1	1	2	3	3
	豊橋北	106	109	0	4	0	1	3
東三河分区	豊橋川	74	75	0	3	1	2	4
	田原	72	68	0	1	0	5	3
	豊橋南	69	69	0	1	1	1	3
	新城	69	68	0	1	0	2	3
	美濃	51	50	0	1	1	2	3
	奥三河	37	36	0	0	0	1	4
	豊川宝飯	61	61	0	0	0	4	100.00
西三河中分区	豊橋ゴールデン	73	74	0	1	0	0	3
	田原バシフィック	71	72	0	2	0	1	4
	豊橋東	51	52	0	1	0	0	3
	13RC	923	922	1	20	6	21	44
	岡崎	113	114	2	7	3	6	4
	豊田	87	90	0	4	1	1	4
	岡崎南	106	108	1	4	1	2	3
西三河分区	豊田西	98	100	0	3	0	1	3
	岡崎東	97	94	0	0	0	3	3
	豊田東	90	89	0	2	3	3	4
	岡崎城南	72	74	0	4	1	2	3
	豊田三好	29	30	0	3	0	2	3
	豊田中	56	55	0	1	0	2	3
	9RC	748	754	3	28	9	22	30
地区合計		5975	6002	11	215	99	188	269
2001.7.1会員数		5,975名		増加会員数(累計)		215名		
当月末会員数		6,002名(内女性114名)		減少会員数(累計)		188名		
当月平均出席率		97.18%		差引純増会員数(累計)		27名		

デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より 表紙絵 作者プロフィール



デイヴィッド・ストーンズ [木版画家 岡崎市在住]

1945年（昭和20年）英国生まれ。リンカーン美術大学にて印刷とデザインを学ぶ。1968年より世界各地を旅行し、1971年に初来日。1972年再来日し、英語を教えるかたわら、京都在住の版画家・徳力富吉郎氏の許にて木版画の教えを受ける。

1981年名古屋市より岡崎市郊外の農家に移り住み、以後独学にて勉強を続ける。1983年第1回個展を岡崎にて開催し、以後、各地で個展を開催する。

昔から受け継がれてきた日本の伝統的な方法で、木版から摺るということ…。

本来の印刷の世界に戻って、手漉き和紙、自然の絵の具を利用し、版木の質を生かしたよりよい作品の製作を志し、彼独特の木版画の世界をつくりあげている。

URL: <http://www.i-chubu.ne.jp/~stones/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 太田 賢太郎

〒444-0059 岡崎市康生通西3丁目16番地 康生ビル406号

Tel. (0564) 65-5552 Fax (0564) 65-5553

E-mail governor01-02@rotary2760.org

URL <http://www.rotary2760.org>